

Center for Teaching Excellence主催
＜令和3年度 実践FD年間プログラム＞
オンライン授業における授業戦略
「オンデマンド授業の実践例：課題の提示とフィードバック」

1

2022年03月09日

岡山大学 学術研究院社会文化科学学域

准教授 日高 優一郎

オンデマンド授業の実践例：課題の提示とフィードバック(FB)
ー本日のトピッカー

1. 授業の概要
2. 授業運営の概要
3. 課題の内容とフィードバック
4. この方法で進めようと考えた理由

1. 授業の概要

■ マーケティング I

- 2年次配当 / 月曜34限 / 1Q間 / 履修者223人
- (目的)はじめてマーケを学ぶ学生に、
その内容を理解してもらう/学んだものを使ってもらう/おもしろいと思ってもらう

■ オンライン(オンデマンド型)

- 1回(34限)で1つのトピックを扱って完結
 - …マーケとは!?!/マーケの基本的概念/購買行動4類型 etc
 - …すべての回を受講することでマーケの全体像をつかむ
- 1回の講義の流れ
 - …トピックを示す→事例→理論的ポイント→課題の提示
 - …テキスト『1からのマーケティング』に準拠した内容
- 評価: 期末試験/レポート(70点程度)+授業内課題(30点程度)

2. 授業運営の概要

■ 提供しているもの

- ① 講義動画 (おおむね70~80分程度の長さ)
 - …PPTに音声を収録して動画エクスポート(教員の顔なし)
 - …Microsoft Streamにアップ、Moodleからアクセス
- ② 講義資料 (講義動画で登場するスライドに準拠)
 - …Moodle上にアップ/印刷して受講を推奨
- ③ 講義後課題 (内容自体は事前に講義動画内で提示)
 - …提出期限は配当日時の月曜34限を念頭に月曜20時
 - …所定のミニットペーパー用紙 (Moodle上にアップ→DLして作成)

おおむね配当日時の数日前にアップロード…随時受講可能

履修登録期間に、「本授業の受け方」に関する5分のガイダンス動画
…初めてのオンラインゆえに、受け方は示そうと考えた(オリエンとは別で)

3. 課題の内容とフィードバック(内容)

■ 課題とフィードバックの概要

- 学んだ内容を使いながら、
 普段自分が購入・使用しているものを題材に
 その製品のマーケの優れている点を考える

- 所定の用紙の8～9割の記述量(1000字程度/1人)が提出された
- 翌週講義までに目を通し、良かったものを翌週取り上げる
- … これまで学んできたことのリフレクション(課題の返却は実施せず)

★ 得られた(と担当教員が思っている)もの

- ① 自分が「学んだこと」と自分の「普段の生活」が、つながる
 - 学んだことがフレームとなり、見えなかったものが新たに見える
- ② 「自分」が学んだことと「他の学生」が考えたことが、つながる
 - 同じ課題に対して他の学生が考えたことを起点にリフレクション

3. 課題の内容とフィードバック(手続き)

■ 課題実施/評価のために行っていた手続き

① 所定のWordファイルを作成してMoodle上にアップ

…対面講義で使用していた書式と同じ/テキストのみ入力可

(A4/1枚、書式変更できない設定)

② Moodle上提出後、一括DL

…(提出者数分のWordファイル) ⇒このままだとファイル管理が手間

③ 1つのWordファイルにまとめてPDF化

…書式変更不可は、一括でのファイル挿入を可能にするため

(Word→挿入→オブジェクト→テキストをファイルから挿入→複数ファイル指定)

…提出者数分のページで構成される1つのファイル→PDF化

④ 評価

…計1168枚の提出(195枚/1回)、毎回実施で計6回(※)

(※)2020年度2Qは1Q開始が遅れ、計7回でした

4. この方法で進めてみようと考えた理由

■ (当時の目標)「学びを止めない」

□ 既存の自分の授業の方法を、最大限活用したい

… もともと、対面講義でPPTを使って講義をしていた

// 学びを使って自分で考える課題を行っていた

□ 履修者数/履修行動/通信状況 が読みにくい中で

オンラインでのインタラクションはどのように可能だろうか!?

※履修者数は概ね200人と想定していたが、400人程度の可能性も。

履修者数が多くてもさばける授業運営の設定は重要だと考えていた

■ 「手段」よりも「目的」に注目して授業のあり方を考えた

□ 「1/4インチドリルを買った顧客が欲しかったもの」(Levitt 1960)

□ ハイスペックでなくても/顔が見えなくても/既存のやり方でも

マーケの学びはつくれるのではないか!?

オンデマンド授業の実践例：課題の提示とフィードバック(FB)

■ 講義動画を視聴して、学びを使って課題に答える

翌週に良かったものを取り上げて、学びをリフレクション(FB)

■ つながりをつくる

自分の学びと普段の生活をつなげる / 自分と他の学生をつなげる